

様式第2号（概要）（学部学科等の課程）

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名	京都女子大学（学部学科等の課程）							
設置者名	学校法人 京都女子学園							
大学の位置	京都府京都市東山区今熊野北日吉町35番地							
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)			
文学部	国文学科	130	昭和24年度		幼・小	中・高	特支	養教・栄教
	英文学科	125	昭和24年度		中一種免 (国語) (令和元年度)	高一種免 (国語) (令和元年度)		
	史学科	130	平成5年度		中一種免 (英語) (令和元年度)	高一種免 (英語) (令和元年度)		
発達教育学部	教育学科 教育学専攻	-	平成16年度		中一種免 (社会) (令和元年度)	高一種免 (地理歴史) (令和元年度)		
	教育学科 養護・福祉教育学専攻	-	令和元年度		幼一種免 (令和元年度)	特支一種免 (知・肢・病) (令和元年度)		
	教育学科 音楽教育学専攻	-	平成16年度		小一種免 (令和元年度)	中一種免 (保健) (令和元年度)	養教一種免 (令和元年度)	
	児童学科	-	平成16年度		高一種免 (保健) (令和元年度)	中一種免 (音楽) (令和元年度)		
					高一種免 (音楽) (令和元年度)			
					幼一種免 (令和元年度)			

発達教育学部	教育学科	195	令和6年度	幼一種免 小一種免 中一種免（音楽） 高一種免（音楽） 特支一種免 (知・肢・病)			
心理共生学部	心理共生学科	155	令和6年度	中一種免（保健） 高一種免（保健） 養教一種免			
家政学部	食物栄養学科	120	昭和24年度			中一種免 (家庭) (令和元年度)	宗教一種免 (令和元年度)
	生活造形学科					高一種免 (家庭) (令和元年度)	
現代社会学部	現代社会学科	250	平成12年度			中一種免 (社会) (令和元年度)	
						高一種免 (公民) (令和元年度)	
法学部	法学科	120	平成23年度			高一種免 (情報) (令和元年度)	
						中一種免 (社会) (令和元年度)	
						高一種免 (公民) (令和元年度)	

データサイエンス学部	データサイエンス学科	95	令和5年度			中一種免 (数学) (令和5年度)		
						高一種免 (数学) (令和5年度)		
						高一種免 (情報) (令和5年度)		
入学定員合計	1440							

備考	<ul style="list-style-type: none"> 学則変更により、発達教育学部を改組し、教育学科一学科とする。発達教育学部児童学科は令和5年度末をもって学生募集を停止するため、認定後は教職課程認定を取り下げる。 心理共生学部心理共生学科は、令和6年度設置のため、現在設置届出申請予定である。 データサイエンス学部データサイエンス学科は、令和5年度設置のため、既に設置届出済である。現代社会学部現代社会学科で認定を受けている、高一種免（情報）については、令和4年度末をもって取り下げる。 令和5年度より、現代社会学部現代社会学科の定員を290人から250人へ変更（学科等の入学定員変更届は令和4年3月31日付にて提出済み）。
----	---

様式第2号（幼・領域及び保育内容の指導法）①

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（幼・領域及び保育内容の指導法に関する科目）									
認定を受けようとする学部・学科等	発達教育学部	教育学科	入学定員 195	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 領域及び保育内容の指導法に関する科目 16単位	2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	教職専任教員		
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目		授業科目	単位数 必修 選択	教授 准教授 講師 助教	備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項							
幼一種免	領域及び保育内容の指導法に関する専門的事項	健 康	子どもと健康	1		間瀬 知紀		黒原 貴仁	
		人間関係	子どもと人間関係	1					
		環 境	子どもと環境	1		坂井 武司 宮野 純次			
		言 葉	子どもと言葉	1		水戸部修治			
		表 現	子どもと表現	1		大橋奈希左 矢野 真			
	領域及び保育内容の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目								
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				5単位	●教職専任教員数（合計） 7人				
・教員の免許状取得のための選択科目				0単位	●必要教職専任教員数 12人				

様式第2号（幼・領域及び保育内容の指導法）②

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（幼・領域及び保育内容の指導法に関する科目）										
認定を受けようとする学部・学科等	発達教育学部	教育学科	入学定員 195	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 領域及び保育内容の指導法に関する科目 16単位	2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目		教職専任教員			備考			
		授業科目	単位数	必修	選択	教授	准教授	講師	助教	
幼一種免	領域及び保育内容の指導法に関する科目	（情報機器及び教材の活用法を含む。）	保育内容演習（健康） 保育内容演習（人間関係） 保育内容演習（環境） 保育内容演習（言葉） 保育内容演習（表現） 保育内容総論	2 2 2 2 2 1		ガハブカ奈美				
●単位数			・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） ・教員の免許状取得のための選択科目	11単位	0単位	●教職専任教員数（合計）	1人			

様式第2号（小・教科及び教科の指導法に関する科目）①

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（小・教科及び教科の指導法に関する科目）									
認定を受けようとする学部・学科等		発達教育学部	教育学科	入学定員 195	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 30単位			2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項		授業科目	単位数		共通開設		
小一種免 教科及び教科に関する指導法に關する専門的事項 に關する科目	教科	国語 (書写を含む。)	国語科教育内容論		2		水戸部修治		
		社会	社会科教育内容論		2				
		算数	算数科教育内容論		2		坂井 武司		
		理科	理科教育内容論		2		宮野 純次	仲井 勝巳	
		生活	生活科教育内容論		2		齊藤 和貴		
		音楽	音楽科教育内容論		2		大谷 正和		
		図画工作	図工科教育内容論		2		矢野 真 辻 誠		
		家庭	家庭科教育内容論		2				
		体育	体育科教育内容論		2		大橋奈希左	黒原 貴仁	
		外国語	外国語科教育内容論		2				
●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） ・教員の免許状取得のための選択科目 ・「教科に関する専門的事項」及び「各教科の指導法」の必修単位数の合計					10単位 10単位 30単位	●教職専任教員数（合計） ●必要教職専任教員数	10人 14人

様式第2号（小・教科及び教科の指導法に関する科目）②

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（小・教科及び教科の指導法に関する科目）											
認定を受けようとする学部・学科等		発達教育学部	教育学科	入学定員 195	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 30単位			2. 学位 学士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目				教職専任教員			
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項		授業科目	単位数		共通開設				
小一種免 教科及び教科の指導法に関する科目 に 関 す る 科 目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語 (書写を含む。)	国語科教育方法論（小中）	2			他				
		社会	社会科教育方法論	2							
		算数	算数科教育方法論	2							
		理科	理科教育方法論	2							
		生活	生活科教育方法論	2							
		音楽	音楽科教育方法論（小中）	2		中 (音楽)	同	荒川 恵子			
		図画工作	図画工作科教育方法論	2							
		家庭	家庭科教育方法論	2				表 真美			
		体育	体育科教育方法論	2							
		外国語	外国語科教育方法論（小中）	2			他				
●単位数・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） ・教員の免許状取得のための選択科目								20単位	●教職専任教員数（合計） 2人		
								0単位			

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）									
認定を受けようとする学部・学科等	発達教育学部	教育学科	入学定員 195	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位			2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員		
	科目区分	各科目に含めること が必要な事項	授業科目	単位数	共通 開設				
中一種免 (音楽)	教 科 及 び 教 科 の 指 導 法 に 関 す る 科 目	ソルフェージュ	ソルフェージュ	2		高 (音楽)	同	佐藤 岳晶	
		声楽 (合唱及び日本の伝 統的な歌唱を含 む。)	声楽基礎（日本の伝統的な 歌唱を含む） 合唱	2 2	高 (音楽) 高 (音楽)	同 同			
		器楽 (合奏及び伴奏並び に和楽器を含む。)	器楽基礎（伴奏並びに和楽 器を含む） 合奏	2 2	高 (音楽) 高 (音楽)	同 同	土居 知子		坂本 光太 (坂本 光太)
		指揮法	指揮法	2	高 (音楽)	同			(坂本 光太)
		音楽理論・作曲法 (編曲法を含 む。)・音楽史（日 本の伝統音楽及び諸 民族の音楽を含 む。）	作曲法（編曲法を含む） 音楽理論2 音楽史1（西洋） 音楽史2（日本及び民族） (日本の伝統音楽及び諸民 族の音楽を含む)	2 2 2 2	高 (音楽) 高 (音楽) 高 (音楽) 高 (音楽)	同 同 同 同	(佐藤 岳晶) (佐藤 岳晶)		
		教科及び教科の指導法 に関する科目における 複数の事項を合わせた 内容に係る科目					田崎 直美		
		各教科の指導法（情報 通信技術の活用を含 む。）	音楽科教育法1 音楽科教育法2 音楽科教育法3 音楽科教育方法論（小中）	2 2 2 2	高 (音楽) 高 (音楽) 高 (音楽) 小	同 同 同 同	関口 博子 (関口 博子) (関口 博子)		
● 単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 (他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。) C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む) D. 教員の免許状取得のための選択科目						20単位 0単位 28単位 0単位	● 教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人 ● 必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人		

※教職専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の教職専任教員は含めないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）											
認定を受けようとする学部・学科等	発達教育学部	教育学科	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学位	3. 学位又は学科の分野		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員			備考	
	科目区分	各科目に含めること が必要な事項	授業科目	単位数		共通 開設		必修	選択		
高一種免 (音楽)	教科 及 び 教 科 の 指 導 法 に 関 す る 専 門 的 事 項	ソルフェージュ	ソルフェージュ	2		中 (音楽)	同			佐藤 岳晶	合奏・合唱含む
		声楽 (合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。)	声楽基礎（日本の伝統的な歌唱を含む） 合唱	2		中 (音楽)	同				
		器楽 (合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。)	器楽基礎（伴奏並びに和楽器を含む） 合奏	2		中 (音楽)	同	土居 知子		坂本 光太 (坂本 光太)	
		指揮法	指揮法	2		中 (音楽)	同				
	教科 及 び 教 科 の 指 導 法 に 関 す る 科 目	音楽理論・作曲法 (編曲法を含む。) 音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）	音楽理論2 作曲法（編曲法を含む） 音楽史1（西洋） 音楽文化特論1（西洋） 音楽史2（日本及び民族） (日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む) 音楽文化特論2（日本及び民族） (日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む)	2	2	中 (音楽) 中 (音楽) 中 (音楽)	同 同 同	田崎 直美 (田崎 直美)	(佐藤 岳晶) (佐藤 岳晶)		
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目									
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	音楽科教育法1 音楽科教育法2 音楽科教育法3	2	2	中 (音楽) 中 (音楽) 中 (音楽)	同 同 同	関口 博子 (関口 博子)			

●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数

24単位

●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人

B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数
(他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。)

0単位

●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人

C. 教員の免許状取得のための必修科目
(選択必修科目の単位数を含む)

24単位

D. 教員の免許状取得のための選択科目

6単位

※教職専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の教職専任教員は含めないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）									
認定を受けようとする学部・学科等	心理共生学部	心理共生学科	入学定員 155	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位			2. 学位 学士（心理共生学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係、社会学・社会福祉学関係	
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員		
	科目区分	各科目に含めること が必要な事項	授業科目	単位数	共通 開設				
中一種免 (保健)	教科 に 関 す る 専 門 的 事 項	生理学・栄養学	解剖生理学 人体生理学 栄養学	2 2 2	高(保健) 養 高(保健) 養 高(保健) 養	同 同 同	井上 文夫 中村 晴信 (井上 文夫) (中村 晴信)		
		衛生学・公衆衛生学	公衆衛生学 衛生学	2 2	高(保健) 養 高(保健) 養	同 同	(中村 晴信)		
		学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	臨床医学概論 学校保健 精神保健Ⅰ 精神保健Ⅱ 救急処置及び看護法 小児保健	2 2 2 2 2	高(保健) 養 高(保健) 養 高(保健) 養 高(保健) 養 高(保健) 養	同 同 同 同 同	(井上 文夫) (中村 晴信) 大川 尚子 (井上 文夫) (大川 尚子)	中村 亜紀 石井 有美子	
	教科 に 関 す る 科 目	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目							
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	保健科教育法1 保健科教育法2 保健科教育法3 保健科教育法4	2 2 2 2	高(保健) 養 高(保健) 養 高(保健) 養 高(保健) 養	同 同 同 同	(大川 尚子) 西岡 伸紀 (西岡 伸紀) (西岡 伸紀)		

●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数

22単位

●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 5人

B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数
(他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。)

0単位

●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人

C. 教員の免許状取得のための必修科目
(選択必修科目の単位数を含む)

30単位

D. 教員の免許状取得のための選択科目

0単位

※教職専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の教職専任教員は含めないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）										
認定を受けようとする学部・学科等	心理共生学部	心理共生学科	入学定員 155	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位			2. 学位 学士（心理共生学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係、社会学・社会福祉学関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				
	科目区分	各科目に含めること が必要な事項	授業科目	単位数	共通 開設					
高一種免 (保健)	教科 に 関 す る 専 門 的 事 項	「生理学、栄養学、微生物学、解剖学」	解剖生理学	2	中(保健) 養	同	井上 文夫 中村 晴信 (井上 文夫) (中村 晴信)			
			人体生理学	2	中(保健) 養	同				
		衛生学・公衆衛生学	微生物学	2	養	同				
			栄養学	2	中(保健) 養	同				
		学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	公衆衛生学	2	中(保健) 養	同	(中村 晴信)			
			衛生学	2	中(保健) 養	同				
	教科 に 関 す る 科 目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	臨床医学概論	2	中(保健) 養	同	井上 文夫 (井上 文夫)			
			学校保健	2	中(保健) 養	同	大川 尚子 (大川 尚子)			
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	精神保健Ⅰ	2	中(保健) 養	同				
			精神保健Ⅱ	2	中(保健) 養	同				
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	救急処置及び看護法	2	中(保健) 養	同	中村 亜紀 (中村 亜紀)			
			小児保健	2	中(保健) 養	同	石井有美子 (石井有美子)			
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				24単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 5人				
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 (他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。)				0単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人				
C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)				32単位						
D. 教員の免許状取得のための選択科目				0単位						

※教職専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の教職専任教員は含めないこと。

様式第2号（養護に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（養護に関する科目）											
認定を受けようとする学部・学科等		心理共生学部		心理共生学科	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数		2. 学位		3. 学位又は学科の分野	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分		単位数	左記に対応する開設授業科目				教職専任教員			
				授業科目		単位数	共通開設				
				必修	選択	学校種等	学科等	教授	准教授	講師	助教
養教一種免 に 關 す る 科 目	養 護 に 關 す る 科 目	衛生学及び公衆衛生学 (予防医学を含む。)	4	公衆衛生学 衛生学	2 2	中・高 (保健) 中・高 (保健)	同 同	中村 晴信 大川 尚子 中村 亜紀 (大川 尚子)	井上 文夫 (中村 晴信) (井上 文夫) (中村 晴信)	石井 有美子 (中村 亜紀) (中村 亜紀) (大川 尚子) (大川 尚子) (大川 尚子) (大川 尚子) (中村 亜紀) (中村 亜紀)	予防医学を含む 食品学を含む これら3科目より1科目2単位選択必修
		学校保健	2	学校保健 小児保健	2 2	中・高 (保健) 中・高 (保健)	同 同				
		養護概説	2	養護概説	2						
		健康相談活動の理論及び方法	2	健康相談活動論	2						
		栄養学（食品学を含む。）	2	栄養学	2	中・高 (保健)	同				
		解剖学及び生理学	2	解剖生理学 人体生理学	2 2	中・高 (保健) 中・高 (保健)	同 同				
		「微生物学、免疫学、薬理概論」	2	微生物学 免疫学 薬理概論	2 2 2	高 (保健)	同				
		精神保健	2	精神保健 I 精神保健 II	2 2	中・高 (保健) 中・高 (保健)	同 同				
		看護学（臨床実習及び救急処置を含む。）	10	臨床医学概論 看護学 I 看護学 II 救急処置及び看護法 看護技術 I 看護技術 II 看護臨床実習指導 看護臨床実習	2 2 2 2 2 1 1	中・高 (保健) 中・高 (保健)	同 同	(井上 文夫) (中村 晴信) (中村 亜紀) (中村 亜紀) (大川 尚子) (大川 尚子) (大川 尚子) (大川 尚子) (中村 亜紀) (中村 亜紀)	(中村 亜紀) (中村 亜紀) (井上 文夫) (中村 亜紀) (大川 尚子) (中村 亜紀) (大川 尚子) (中村 亜紀) (中村 亜紀) (石井 有美子) (石井 有美子) (石井 有美子) (石井 有美子)	石井 有美子 (石井 有美子) (石井 有美子) (石井 有美子)	救急処置 臨床実習（学内実習指導） 臨床実習
●単位数 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)								●教職専任教員数（合計）			
教員の免許状取得のための選択科目								●必要教職専任教員数			

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（幼・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等		発達教育学部	教育学科	入学定員 195	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 14単位	2. 学位 学士（教育学）
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
		必修	選択			
幼一種免		人権教育論	1	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて13単位以上を修得		
		児童文化学	2			
		子どもの感性と表現	2			
		児童文化学実習	2			
		児童文化活動論	2			
		音楽実技1	2			
		乳幼児の健康・運動あそび	2			
		乳幼児の科学・造形あそび	2			
		多文化教育論	2			
		道徳教育論	2			
		特別活動及び総合的な学習の時間指導法	2			
		生活科教育内容論	2			
		算数科教育内容論	2			
		音楽科教育内容論	2			
		図工科教育内容論	2			
		体育科教育内容論	2			
		国語科教育内容論	2			
●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		1単位		
		・教員の免許状取得のための選択科目		32単位		
		・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計		2単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（小・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	発達教育学部	教育学科	入学定員 195	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 2単位	2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
小一種免	大学が独自に設定する科目	人権教育論	1	最低修得単位を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて1単位以上を修得		
●単位数						
	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			1単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			0単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている 単位数の合計			12単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	発達教育学部	教育学科	入学定員 195	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
中一種免 (音楽)	大学が独自に設定する科目	人権教育論 音楽理論1 音楽理論3 音楽理論4 声楽実技Ⅰ 声楽実技Ⅱ ピアノ実技Ⅰ ピアノ実技Ⅱ	1 2 2 2 1 1 1 1	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目」又は「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて3単位以上を修得		
●単位数				1単位	10単位	1単位
				・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		
				・教員の免許状取得のための選択科目		
				・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている 単位数の合計		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等		発達教育学部	教育学科	入学定員 195	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（教育学）
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目				
高一種免 (音楽)	大学が独自に設定する科目	人権教育論 道徳教育論 音楽理論1 音楽理論3 音楽理論4 声楽実技Ⅰ 声楽実技Ⅱ ピアノ実技Ⅰ ピアノ実技Ⅱ 和楽器実技Ⅰ	1 2 2 2 2 1 1 1 1	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて11単位以上を修得		
●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		1単位		
		・教員の免許状取得のための選択科目		13単位		
		・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている 単位数の合計		7単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	心理共生学部	心理共生学科	入学定員 155	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士（心理共生学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係、社会学・社会福祉学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
中一種免 (保健)	大学が独自に設定する科目	人権教育論	1	最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて3単位以上を修得		
●単位数						
	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			1単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			0単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている 単位数の合計			3単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等		心理共生学部	心理共生学科	入学定員 155	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（心理共生学）
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		単位数	備考	
		授業科目			必修	選択
高一種免 (保健)	大学が独自に設定する科目	人権教育論 道徳教育論	1 2		最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて9単位以上を修得	
<ul style="list-style-type: none"> ● 単位数 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 3単位 ・ 教員の免許状取得のための選択科目 0単位 ・ 他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 9単位 						

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（養・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	心理共生学部	心理共生学科	入学定員 155	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 7単位	2. 学位 学士（心理共生学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係、社会学・社会福祉学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
養教一種免	大学が独自に設定する科目	人権教育論	1	最低修得単位を超えて履修した「養護に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて6単位以上を修得		
●単位数						
	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			1単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			0単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている 単位数の合計			20単位		

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目					
認定を受けようとする学部・学科等	発達教育学部 心理共生学部	教育学科 心理共生学科	入学定員 350	学位 学士（教育学） 学士（心理共生学）	学位又は学科の分野 教育学・保育学関係 文学関係、社会学・社会福祉学関係
免許法施行規則に定める科目区分		単位数	左記に対応する開設授業科目		備考
			授業科目		
日本国憲法	2	2	日本国憲法	2	
体育	2	2	運動と健康科学 スポーツ実践	1	
外国語コミュニケーション	2	1	英語 IA1	1	
		1	英語 IA2	1	
		1	英語 IB1	1	
		1	英語 IB2	1	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	数理、データ活用及び人工知能に関する科目	2			
	情報機器の操作		情報リテラシー	2	

様式第2号（幼・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（幼・教育の基礎的理解に関する科目等）								
認定を受けようとする学部・学科等	発達教育学部	教育学科	入学定員 195	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 21単位	2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係		
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			教職専任教員		
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必修 選択 共通開設 学校種等	教授	准教授	講師 助教
幼一種免	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原論	2 小 中高	岩槻 知也	宮崎 元裕	
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職論	2 小 中高			
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学	2 小 中高			
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2 小 中高			
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	1 小 中高			
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		保育・幼児教育課程論	2 小 中高	上月 智晴		
	道徳、生徒総合的な学習の時間等に関する指導法及び教育相談等の時間等に関する指導法	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	4	教育方法論 (情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。)	2 小 中高	松岡 靖		
		幼児理解の理論及び方法		子ども理解と教育相談	2 小 中高	瀬々倉玉奈		
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法						
	教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習論（幼・小）	2 小	落合 幸子 松崎 行代 (松岡 靖)		
		教育実習（幼・小）		教育実習（幼・小）	4 小	(落合 幸子) (松崎 行代) (松岡 靖)		
		学校体験活動						
		教職実践演習	2	保育・教職実践演習	2 小	(落合 幸子) (松崎 行代)	(上月 智晴)	
<p>●単位数</p> <ul style="list-style-type: none"> 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 23単位 教員の免許状取得のための選択科目 0単位 	<p>●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等） 7人</p> <p>●教職専任教員数（保育内容の指導法） 1人</p> <p>●必要教職専任教員数 12人</p>							

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。

様式第2号（小・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（小・教育の基礎的理解に関する科目等）									
認定を受けようとする学部・学科等	発達教育学部	教育学科	入学定員 195	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 27単位	2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			教職専任教員			
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必修 選択	共通開設 学校種等	教授	准教授	
小一種免	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原論	2	幼中高	岩槻 知也	宮崎 元裕	
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職論	2	幼中高			
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学	2	幼中高			
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2	幼中高			
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	1	幼中高			
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2	中高			
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	道徳教育論	2	中高	(宮崎 元裕) 福永 俊哉		特別活動の指導法を含む 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む 教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法を含む
		総合的な学習の時間の指導法		特別活動及び総合的な学習の時間指導法	2	中高			
		特別活動の指導法							
		教育の方法及び技術		教育方法論 (情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。)	2	幼中高	松岡 靖		
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法							
	教育実践に関する科目	生徒指導の理論及び方法	5	生徒指導論 (生徒指導と教育相談)	2	中高	浦田 雅夫		事前事後指導1単位含む
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法							
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		進路指導論	2	中高		井上 真求	
		教育実習		教育実習論（幼・小）	2	幼	落合 幸子 松崎 行代 (松岡 靖)		
●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	29単位		●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）				
		・教員の免許状取得のための選択科目	0単位		●教職専任教員数（各教科の指導法）				
					●必要教職専任教員数				

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）										
認定を受けようとする学部・学科等		発達教育学部	教育学科	入学定員合計 195	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位		2. 認定を受けようとする免許状の種類 中高一種免（音楽）			
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員			
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必 選	共通 開設 学校 種等	教授	准教授	講師	助教
発達教育学部のみで開設	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原論	2	幼小	岩槻 知也	宮崎 元裕		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職論	2	幼小				
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学	2	幼小				
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2	幼小				
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	1	幼小				
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2	小				
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳教育論	2	小	(宮崎 元裕) 福永 俊哉			中免のみ
		総合的な学習（探究）の時間の指導法		特別活動及び総合的な学習の時間指導法	2	小				特別活動の指導法を含む
		特別活動の指導法								
		教育の方法及び技術		教育方法論 (情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。)	2	幼小	松岡 靖			情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法								
		生徒指導の理論及び方法		生徒指導論（生徒指導と教育相談）	2	小	浦田 雅夫			教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法を含む
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法								
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		進路指導論	2	小			井上 真求	
教育実践に関する科目	教育実習		中5 高3	教育実習論	1					事前事後指導1単位含む
				教育実習	2					
		中学校教育実習			2					中免のみ
	学校体験活動									
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			中28単位／高24単位			●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）			中6人／高4人
	・教員の免許状取得のための選択科目			中0単位／高0単位			●教職専任教員数（各教科の指導法）			中（音楽）1人 ／高（音楽）1人
							●必要教職専任教員数			中2人／高2人

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）										
認定を受けようとする学部・学科等	心理共生学部	心理共生学科	入学定員合計 155	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位	2. 認定を受けようとする免許状の種類 中高一種免（保健）					
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員			
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数	共通開設				
大学（発達教育学部は含まない）において共通開設 共通開設する学科等の入学定員の合計（今回申請する学科等以外も含む。） 1,245人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原論	2	養	村井 尚子			
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職論	2	養	(村井 尚子)			
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学	2	養				
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2	養	広瀬 雄彦			
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	1	養	中井 靖			
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2	養				
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳教育論	2	養		中免のみ 特別活動の指導法を含む 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む 教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		
		総合的な学習（探究）の時間の指導法		特別活動及び総合的な学習の時間指導法	2	養				
		特別活動の指導法								
		教育の方法及び技術		教育方法論（情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。）	2	養	森 久佳			
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法								
	教育実践に関する科目	生徒指導の理論及び方法	中5 高3	生徒指導論（生徒指導と教育相談）	2	養	下津(石川) 眞 高垣 明夫	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法 事前事後指導1単位含む 中免のみ		
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法								
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		進路指導論	2					
		教育実習		教育実習論	1		(高垣 明夫)			
●単位数	教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	中28単位／高24単位			●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）	中6人／高6人				
	教員の免許状取得のための選択科目	中0単位／高0単位			●教職専任教員数（各教科の指導法）	中（保健）1人 ／高（保健）1人				
					●必要教職専任教員数	中4人／高4人				

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。

様式第2号（養・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（養・教育の基礎的理解に関する科目等）								
認定を受けようとする学部・学科等		心理共生学部	心理共生学科	入学定員 155	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 21単位	2. 学位 学士（心理共生学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係、社会学・社会福祉学関係	
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員	
	科目	各科目に含めることが必要な事項		単位数	授業科目	単位数 必 選	共通 開設 学校 種等	教授 准教授 講師 助教
大学（発達教育学部は含まない）において共通開設 共通開設する学科等の入学定員の合計（今回申請する学科等以外も含む。） 1,245人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	8	教育原論	2	中高	村井 尚子	
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職論	2	中高	(村井 尚子)	
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学	2	中高		
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2	中高	広瀬 雄彦	
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	1	中高	中井 靖	
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2	中高		
	道德、徒指導、総合的な学習の時間等に関する科目及び生徒指導法及び生徒相談等の指導法	道徳、総合的な学習の時間及び総合的な探究の時間並びに特別活動に関する内容	6	道徳教育論	2	中高		
		教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		特別活動及び総合的な学習の時間指導法	2	中高		
		生徒指導の理論及び方法		教育方法論（情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。）	2	中高	森 久佳	
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		生徒指導論（生徒指導と教育相談）	2	中高	下津(石川) 咲絵 高垣 明夫	
	教育実践に関する科目	養護実習	5	養護教育実習論	2			
		学校体験活動		養護教育実習	4			
		教職実践演習	2	教職実践演習（養護教育論）	2			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				27単位	●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）		
	・教員の免許状取得のための選択科目				0単位	●必要教職専任教員数		

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。

様式第2号（特別支援教育に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（特別支援教育に関する科目）								
認定を受けようとする学部・学科等	発達教育学部	教育学科	入学定員 195	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 ・特別支援教育に関する科目 26単位	2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係		
認定を受けようとする免許状の種類 (特別支援教育領域)	免許法施行規則に定める科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目				教職専任教員	
			授業科目	単位数	中心となる領域	含む領域		
必修	選択						教授	准教授
							講師	助教
特支一種免 (知的障害者)	特別支援教育の基礎理論 に関する科目	2	特別支援教育総論	2			滝川 国芳 (滝川 国芳)	
(肢体不自由者) (病弱者)	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	16	知的障害者の心理・生理・病理	2	知的障害者		落合 利佳 (落合利佳) (玉村公二彦)	
	肢体不自由者の心理・生理・病理		肢体不自由者	2	知的障害者 病弱者			
	病弱者の心理・生理・病理		病弱者	2	知的障害者 肢体不自由者			
	知的障害教育論		知的障害者	2			玉村公二彦 (玉村公二彦)	
	肢体不自由教育論		肢体不自由者	2				
	病弱教育論		病弱者	2				
	知的障害者の発達と教育		知的障害者	2			(落合利佳) (玉村公二彦) (落合利佳)	
	肢体不自由者の発達と教育		肢体不自由者	2	知的障害者			
	病弱者の発達と教育		病弱者	2				
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目						(滝川国芳) (落合利佳)	これら3科目 より、2科目4 単位以上修得 すること
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目							
	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目							
	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目							
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習	3	特別支援学校教育実習論	1			(玉村公二彦) (滝川国芳) (落合利佳) (滝川国芳)	重複 言語・自閉・情 緒・LD・ADHD 事前事後指導1単 位含む
			特別支援学校教育実習	2				
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	26単位	●教職専任教員数（合計）	① 1人	② 視 人／聴 人／知肢病 1人	③ 視 人／聴 人／知肢病 1人	●必要教職専任教員数	3人
※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。								
★「中心となる領域」についての単位数記載								
<input type="checkbox"/> 視覚障害者に関する教育の領域 : 1単位/8単位 (心理等: 0単位/1単位、教育課程等: 0単位/2単位、心理・教育課程等: 1単位) <input type="checkbox"/> 聴覚障害者に関する教育の領域 : 1単位/8単位 (心理等: 0単位/1単位、教育課程等: 0単位/2単位、心理・教育課程等: 1単位) <input type="checkbox"/> 知的障害者に関する教育の領域 : 4単位/4単位 (心理等: 2単位/1単位、教育課程等: 2単位/2単位、心理・教育課程等: 0単位) <input type="checkbox"/> 肢体不自由者に関する教育の領域 : 4単位/4単位 (心理等: 2単位/1単位、教育課程等: 2単位/2単位、心理・教育課程等: 0単位) <input type="checkbox"/> 病弱者に関する教育の領域 : 4単位/4単位 (心理等: 2単位/1単位、教育課程等: 2単位/2単位、心理・教育課程等: 0単位)								
①: 特別支援教育の基礎理論に関する科目 ②: 特別支援教育領域に関する科目のうち、心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ③: 特別支援教育領域に関する科目のうち、心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目								

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。

★「中心となる領域」についての単位数記載

- 視覚障害者に関する教育の領域 : 1単位/8単位 (心理等: 0単位/1単位、教育課程等: 0単位/2単位、心理・教育課程等: 1単位)
- 聴覚障害者に関する教育の領域 : 1単位/8単位 (心理等: 0単位/1単位、教育課程等: 0単位/2単位、心理・教育課程等: 1単位)
- 知的障害者に関する教育の領域 : 4単位/4単位 (心理等: 2単位/1単位、教育課程等: 2単位/2単位、心理・教育課程等: 0単位)
- 肢体不自由者に関する教育の領域 : 4単位/4単位 (心理等: 2単位/1単位、教育課程等: 2単位/2単位、心理・教育課程等: 0単位)
- 病弱者に関する教育の領域 : 4単位/4単位 (心理等: 2単位/1単位、教育課程等: 2単位/2単位、心理・教育課程等: 0単位)

①: 特別支援教育の基礎理論に関する科目

②: 特別支援教育領域に関する科目のうち、心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目

③: 特別支援教育領域に関する科目のうち、心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目